

問2. 世界全体で貧困に陥っている人々の割合は何%でしょう？

- ① 3% ③ 30%
② 10% ④ 45%

答え ②

解説

国際国境ライン（1日1.9ドルで生活）に基づくと2015年の時点で世界の10%が貧困に陥っている。特に南アジア、サブサハラ・アフリカ（アフリカ大陸のサハラ砂漠より南にある地域）などの人口の多い地域に集中している。

出典：World Bank Group(2018).世界の貧困に関するデータ.

<https://www.worldbank.org/ja/news/feature/2014/01/08/open-data-poverty>.2019年7月3日

問3. 貧困に陥っている原因は何だと思いますか？

- ① 歴史的背景 ③ 医療技術の遅れ
② 届かない教育 ④ 内戦・テロ

答え 全て

解説

そもそもの原因は歴史的背景。第二次世界大戦以前に植民地にされていた。

教育が届いていないこと＝学校がない＝知識が乏しいため、自ら発展させることができない

内戦・テロの発生＝生きるために誰かを殺す＝将来を担う人々が少なくなる

医療技術の遅れ＝汚水の接取によって、下痢→それで死亡することも

出典：社会課題を知って支援ができる gooddo アフリカの貧困の原因は？子どもたちの暮らしや教育事情、私たちにできる支援とは？.https://gooddo.jp/magazine/poverty/africa_poverty/66/. 2019年7月12日

問4. なぜ貧困地域には感染症が起こりやすいのでしょうか？

- ① 地球温暖化 ③ 人口の増加
② 食料不足 ④ 酸性雨

答え ①

解説

地球温暖化はまだ直接的な関係は発見されていないが、間接的な影響があるとされている。例として、マラリアやデング熱などの動物が媒介する感染症の拡大がある。

マラリア…ハマダラ蚊という蚊によって媒介される寄生虫。主に発熱などの症状をもたらす。熱帯熱マラリアは死に至らせることがある

出典：環境省「感染症」とは.https://www.env.go.jp/earth/ondanka/pamph_infection/full.pdf 2019年7月12日

問5. アジアの中で気候変動による影響を受けやすい国はどこでしょう？

- ① バングラデシュ ③ カンボジア
② 中国 ④ オーストラリア

答え ①

解説

バングラデシュでは、川の氾濫や強力な熱帯気圧があり、貧困地域となっている。三大河川の上流域で豪雨が発生するとそれらがバングラデシュに集中して洪水氾濫を引き起こす。

出典：京都大学防災研究所(2004).<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/nenpo/no47/47a0/a47a0t03-2.pdf>.

2019年7月17日

問6. 異常気象や干ばつによる影響は何だと思えますか？

- ① 穀物の収穫量の減少
- ② 川の氾濫
- ③ 永久凍土が溶ける
- ④ 水の温度が上がる

答え ①

解説

特にアフリカでは干ばつにより、現状の水不足がより深刻化し、農業生産への影響が拡大する可能性が高いとされている。

出典：WWF (2015) 地球温暖化による社会への影響 <https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/1034.html>.

2019年7月17日

問7. 日本では1日1.9ドルで何食分食べられると思えますか？

- ① 0食分
- ② 1食分
- ③ 2食分
- ④ 3食分

答え ①

解説

日本人の1日の食費の平均は1300円だから、1食約400円かかることになる。そのため、1食もまともに食べることができない。

出典：食材宅配サービス比較 NAVI (2017) ひと月の平均食費っていくら？世帯別の平均食費と節約方法を調査しました！. <https://takuhaifood-hikaku.com/syokuhiheikin.html>. 2019年7月12日

問8. 日本で代表的に貧困問題に働きかけている会社はどこでしょう？

- ① スカイリンク
- ② ボーダレス
- ③ ファミリーマート
- ④ ローソン

答え ②

解説

ボーダレスは

AMOMA…農薬による健康被害を防ぎ、化学肥料に頼らない低コスト農業を実現するために生命力の高いハーブのオーガニック栽培の切り替えを提案。

BORDERLESS LINK…貧困農村部（ミャンマー）では農業で生計を立てているのにも関わらず、その半数以上が小規模農家だ。これらを改善するために農業資材販売などのいろいろなサポートを行っている。

Alphajiri…「アルファチャマ」というプラットフォームの提供でアフリカ全体の基礎、土台・環境づくりをするを行っている。栽培契約や農業資材のローン提供、農業トレーニングの提供などを行っています。

出典：BORDERLESS (2007). ソーシャルビジネスで世界を変える | 株式会社ボーダレス.

<https://www.borderless-japan.com/> 2019年7月12日